

～「教育首都つる」を目指したまちづくり～
 <ライフアクションつる>

「教育首都つる」というブランドの確立に努め、学校教育や生涯学習はもとより、まちづくり全般にわたり都留文科大学の知的資源を活用したまちづくりを進めます。

- 小中学校施設改修事業 4億4,802万円
 禾生第二小学校体育館改修工事、谷村第一小学校玄関棟改築工事など
- 学校給食センター建設事業 5億4,590万1千円

～人と自然が共生する環境のまちづくり～
 <グリーンアクションつる>

市民、事業者、行政が連携し、資源環境や生活環境と地域の発展とが調和した、快適で魅力あふれるまちづくりを進めます。

- 道路橋梁維持・新設改良事業 9,779万3千円
- 河川改修事業 3,278万5千円
- 「アクアバレーつる」構想推進事業 205万8千円
 小水力市民発電所「元氣くん3号」建設工事設計業務委託など

～あらゆる主体が参画し、協働するまちづくり～
 <コラボレイトアクションつる>

自助・共助・公助の理念に基づき、市民主体のまちづくりの取り組みを明確にし、計画づくりや施策、事業所などへの市民の参画と協働を一層推進します。

- まちづくり推進事業 2,066万円
- 男女共同参画推進事業 209万5千円
 男女共同参画都市宣言10周年記念シンポジウムの開催

～人権を尊重し、互いに支え合う福祉のまちづくり～
 <ケアアクションつる>

子どもから高齢者まで、すべての市民の人権が尊重され、社会全体で互いに支え合い、助け合いながらともに暮らすことができるまちづくりを進めます。

- 【新】東桂学童保育施設整備事業 2,110万円
 東桂学校給食センターを改修し、学童保育施設として整備
- すこやか子育て医療費助成事業 7,727万8千円
 乳幼児に係る医療費助成を小学校6学年修了前まで拡充
- 【新】児童手当・子ども手当支給事業 6億868万円
 子ども手当について、中学校3学年修了までの子どもを養育、監護する保護者に対して、一人につき月額13,000円を支給
- 病児・病後児保育事業 588万円
 生後4か月から小学校3学年修了までの病児・病後児を対象として、4月から平日に加え、土日、祝日についても医療機関の施設における一時預りの実施

～行財政改革の推進～<スマートアクションつる>

簡素で効率的、効果的な行財政経営を推進するため、事務事業の見直しを行い、職員定数の削減、民間委託の拡大など、市民の目線で行財政改革を進めます。

- 「事業仕分け」の実施 19万7千円
- 【新】基幹システム更新事業 5,250万円

《平成22年度の主な事業》

～個性あふれる地域産業を育むまちづくり～
 <メイクアクションつる>

豊かな自然、特色ある歴史や文化など多くの地域資源を活用し、参加・学習・体験・交流をキーワードとした交流産業の育成に努めるとともに、商店街や産業の活性化を図り、雇用の確保、定住人口の増加につながるまちづくりを進めます。

- 【新】地域おこし協力隊推進事業 698万4千円
 地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図り、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図る。
- 緊急雇用創出事業 3,714万2千円
- ふるさと雇用再生事業 7,982万円
- 【新】地域人材育成事業 4,147万円
 景気対策の一環として、離職を余儀なくされた非正規労働者・中高年齢者などの失業者に対し、次の雇用までの短期の雇用・就業機会の創出・提供など

～健康ではつらつと暮らせるまちづくり～
 <ウェルネスアクションつる>

すべての市民が、健康ではつらつと暮らせるよう、健康づくり、生きがいづくりなどを進めます。

- 健康診査事業 5,523万5千円
- 予防接種事業 3,563万1千円
- 【新】介護遊具設置事業 300万円
 高齢者の健康維持や介護予防のため、城南公園に介護遊具の設置

～安全・安心に暮らせるまちづくり～
 <セーフティアクションつる>

犯罪や交通事故を未然に防止するとともに、災害に強いまちを目指し、地域の防災・防犯機能の強化を図り、すべての市民が安全で安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めます。

- 消防庁舎建設事業1億2,100万円
 消防庁舎の建替(平成18～22年度)
 平成22年度については訓練施設を建設
- 【新】住宅用火災警報器設置事業 370万9千円
 70歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみで構成される非課税世帯、障害者世帯、生活保護世帯の非課税世帯を対象にした住宅用火災報知器の設置支援
- 木造住宅耐震化推進事業 492万円
 安心・安全のまちづくりのため、まち全体の耐震化を推進(高齢者等世帯耐震改修事業、耐震性向上型耐震改修事業、耐震化建替支援事業など)
- 【新】盛里公民館トイレ改修事業 320万円
 ユニバーサルデザインに基づき、誰もが利用しやすい安心・安全な公共施設とするための改修

問合せ先 財務経営課 財務担当